

(様式4)
令和 5年 11月 27日

令和 5年度 第2回 大阪市立十三中学校 学校協議会 実施報告書

校名 大阪市立十三中学校
校園長名 吉田 祐一

日 時	令和5年11月13日(月)	
場 所	大阪市立十三中学校 2階会議室	
出席者	<委員> 大西みつる 中村隆樹 内野誠之 西美紀 乾憲一 <傍聴者> 0名	
	<校長> 吉田祐一 <教頭> 谷村道	
	<区長> 岡本多加志 <政策企画課代理> 大橋 香織	
議題	「令和5年度 運営に関する計画」について 淀川区の取組について	
協議要旨	協議の結果	意見の概要
	(1) 「こころあっぷタイム」について	自分の心の状態を可視化することで心理状態をわかりやすくし、他者理解を促進する。SWPBSスクールワイドポジティブ行動支援の一環として道徳の授業で実施している。
	(2) リーディングテストについて	1年生が取り組んだ。各教科の特性に応じた文章を読み取る力を育成する必要があるといわれており、リーディングテストの結果から子どもたちの課題を見つけることを目的としている。
	(3) 保健室登校、不登校生徒について	一旦保健室に行って落ち着いたら教室に行くものや、家に帰るものがいる。養護教諭に悩みを話すこともある。子どものSOSをキャッチすることを大切に考えている。養護教諭の働き方改革の点でも改善策を講じる必要がある。どこかでつながっている、その子がやる気になった時に支援できる、そういうつながりを考えている。区の子育て相談、フリースクール、スクールソーシャルワーカーなどを通してつなぐことが大切だと考える。
協議資料	〈区役所配布資料〉 区役所からのお知らせ 〈学校配布資料〉 令和5年度運営に関する計画 令和5年度十三中学校のあゆみ	
備考	傍聴者[0]名	